

▶ 防災は日頃の備えから! ▶ 知識を身に付け防災力をアップ! ▶ お客様にもご案内しましょう

今月のテーマ

「防災さんぽ」で 地域のリスクを知ろう

防 災さんぽは、防災の目線で近所を散歩することです。家から避難所等まで、子どもや高齢者の家族を連れて安全に避難できるかどうか、シミュレーションをします。休日に家族で楽しみながら散歩をしてみましょう。

「防災さんぽ」の手順やポイント

① 地域のハザードマップを入手します

▶ 地域によっては防災マップアプリがあるのでダウンロードしましょう。

ハザードマップポータルサイト
<https://disaportal.gsi.go.jp/>



② ハザードマップで危険箇所を確認します

▶ 避難所へのルートは複数検討します。



③ 家から避難所等まで歩いてみます。

▶ 散歩をしながら以下がないか確認しましょう。該当する箇所はメモやマップに書き込みます。

- 危険箇所(がけ・斜面、ブロック塀、狭い場所・看板・自販機・地下道※アンダーパス)
- 災害時に使える設備・施設(消火栓・公衆トイレ、AED、広場)
- 「災害時帰宅支援ステーション」のステッカーがある店(災害時、水道水やトイレや災害情報などを提供してもらえる)



▶ 経路の様子をスマートフォン等で写真撮影しておきます。(冠水時等でも目印が分かると移動しやすくなる)